

すばる新聞

第9号
発行
県立市川昂高等学校
市川市東国分1-1-1
047-371-2841

第1回体育祭開催

みんなでジャンプでクラス団結



力を出し切った体育祭

9月27日に雨で延期されていた体育祭が開催された。80M競争、女子千M競走、男子千五百M競走、などの個人競技のほか、みんなでジャンプ（クラスによる大縄跳び）や綱引き、クラス対抗リレーなど今年は4色（赤・白・青・黄）に分かれた

色別対抗競技で、全員が盛り上がり、第一回体育祭は無事幕を閉じた。ク

雨・雨・雨の修学旅行

10月2日から5日の3泊4日で、高校生活最大のイベント、2年生の沖縄への修学旅行が実施された。

一日目午前中に羽田から那覇へ、午後は平和学習として沖縄記念公園、平和祈念資料館を見学、祈念堂で平和講話を聞いた。さらにガマに実際に入り、戦時中の様子を直に体験した。二日目は自

然体験でカヌー体験とマングローブ自然観察や釣り体験、シュノーケリング体験などをコース別で行った。その後人気の美ら海水族館を見学した。三日目は家業体験で民泊を行い、沖縄の人の家に泊まり、サーターアングー作りや沖縄料理作りなどを行った。四日目は国際通りで最後の買い物や散策、沖縄最後の日



民泊の前に、歓迎の踊りを見学

を楽しむ、那覇空港から羽田へ、空港で無事解散となった。四日間とも雨にたたられ、大雨警報もでるほどで、首里城見学が中止になったり、家業体験が当

初予定されていたものができなかつたりと大変な面もあったが、自然体験のときは雨が上がり、沖縄の自然を満喫することができたと思う。また、平和講話では講師の方に講演を聴く態度をほめられたり、民泊では、沖縄の方と別れるときに、生徒が涙を見せたりなど、修学旅行をとおして、観光旅行ではできない大きなものを体験できたと思う。この経験をぜひ活かしていただきたい。

留学が体験

太巻き祭りずし作り

中国高校生交流訪問で行う家庭科授業の予行練習を兼ね、10月8日、本校クッキング部の生徒7名とメロス言語学院の留学生10名で、千葉県の郷土料理太巻き祭りずしの調理実習を行った。中国・韓国・ベトナム・マレーシア・インドネシアから来た学生の中には初めて包丁を握る人もいて、最初は緊張した雰囲気だったが、完成した太巻き寿司から現れたバラの絵柄に、一斉に表情が華やく

本校は、ユネスコスクールとして異文化理解にも力を入れている。その一環として10月13日に異文化理解高校講座として、外務省総合外交政策局人権人道課の市川大輔氏を迎えて講演会を行った。

徒にスクリーンが見えるのか、声がきちんと届くのかなどの不安もあったが、資料もきちんと用意され、生徒の態度もよく、外交官の仕事について理解を深めることができた。特に3月11日の大震災のあとに多

外交官の仕事って？異文化理解高校講座

数の国から寄せられた支援物資の支給についての話などには強く興味を持ったようである。外交官や外務省とどう自分とは異なる世界の出来事ととらえられていたようだが、意外に身近に活躍の場があることに気づいてくれたようである。保護者の方はぜひ内容について、生徒に聞いてみてもらいたい。



本校生徒と一緒に太巻き作りを楽しんだ